

## 日本協同教育学会

### 第3回 オンライン講座『日本の協同学習』開催のご案内

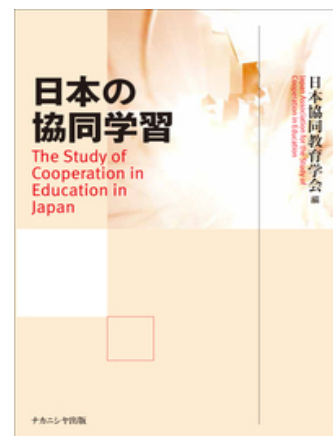
皆さま、「第2回オンライン講座(9/18開催)」に多数ご参加いただき、ありがとうございました。オンライン講座『日本の協同学習』では、2019年に会員の皆さまに配本した『日本の協同学習』をテキストとして、学び合う機会を提供しています。もちろん、テキストをご準備いただければ、未会員の皆さまの参加も大歓迎です。

第2回は、第1章(バズ学習を源とする協同学習の理論的、実践的展開)でした。第3回は、第2章(個集研と協同学習)です。皆さまの参加をお待ちしております。

#### 記

- 日時 2022年2月26日(土)  
14:00~16:00 ※16:00から情報交換会
- 方法 Zoomによるオンライン開催
- 参加資格 『日本の協同学習』を学びたい方  
**第2章の予習が必要です**  
(会員でなくても参加可)  
※以下テキストをご準備ください。

日本協同教育学会編(2019)  
『日本の協同学習』ナカニシヤ出版  
3,600円+税



- 参加申込 日本協同教育学会 HP から申し込んでください。無料です。  
**締切は、2/19(土) 24:00**です。  
(注意) 自動返信になっていますので、返信がない場合は、  
下記「問い合わせ先」まで連絡してください。
- 参加手順 **2/20**から順次、参加申込者宛にメールで「**Zoomの案内状**」を送ります。案内状に書いてある手順で参加してください。  
(注意) 前日になっても案内状が届かない場合は、  
下記「問い合わせ先」まで連絡してください。

## 6 オンライン講座の内容

### 14:00 開会

- (1) 担当：研修委員会
- (2) 内容：挨拶、見通し

### 14:05 グループ活動 ① 自己紹介、予習について（疑問、興味関心等）

### 14:15 話題提供

「第2章（個集研と協同学習）前半」

講師：高橋浩志（岡山大学、日本協同教育学会 副会長）

### 14:45 グループ活動 ② 感想交流

### 14:55 休憩（5分）

### 15:00 話題提供

「第2章（個集研と協同学習）後半」

講師：高橋浩志（岡山大学、日本協同教育学会 副会長）

### 15:30 グループ活動 ③ 感想交流

### 15:45 全体交流（話題提供者へのおたずね、感想）

### 15:55 閉会

- (1)担当：研修委員会
- (2)内容： 挨拶、記念撮影、グループに戻してチェックアウト、退室  
【希望者のみ】情報交換 ～16:30 事後アンケート URL 発送

---

おたずねになりたいことがございましたら、研修委員会まで、メールでお問い合わせください。

研修委員会 E-mail : [kenshu@jasce.jp](mailto:kenshu@jasce.jp)

## 参考資料 『日本の協同学習』 目次

### I 日本の協同学習の理論的展開

- 第1章 バズ学習を源とする協同学習の理論的, 実践的展開
- 第2章 個集研と協同学習
- 第3章 アメリカの協同学習理論の受容と融合—協同学習ワークショップ教材作成の舞台裏
- 第4章 協同による高等教育の活性化—LTD にもとづく授業づくりを中心に
- 第5章 自己教育力を育む評価と協同学習
- 第6章 協同学習への教育方法学からのアプローチ

### II 日本における協同学習への実証的アプローチ

- 第7章 日本における協同学習の実証的研究—概観と展望
- 第8章 協同を測る—協同作業認識尺度とその展開

### III 日本における協同学習の新領域

- 第9章 看図アプローチと協同学習
- 第10章 英語教育と協同学習
- 第11章 看護教育と協同学習
- 第12章 ポスト近代型能力の育成と協同学習

### IV 日本協同教育学会の歩み

- 第13章 日本協同教育学会 15年の歩み

#### Column

- 1 教師の協同における学校運営
- 2 集団への愛着と社会的承認—社会学から見た協同
- 3 ジグソー法の活用可能性
- 4 アドラー心理学と協同学習
- 5 特別支援教育と協同学習—特別な教育的ニーズのある子どもたちも伸びる協同学習とは？
- 6 教師の協同を創る研修
- 7 協同的な学びと幼児教育
- 8 協同学習における ICT 活用—深い学びをめざすには
- 9 協同的な授業づくりにおける教材・教具の工夫
- 10 歯学(医学)教育と協同学習